

蔵王一小

山形市立蔵王第一小学校
文責 校長 鈴木章人

2025年 令和7年
6月20日 金曜日
第3号

陸上自己新記録を目指して

山形市小学校陸上運動記録会が6月3日(火)にネッツえがおフィールド(あかねヶ丘陸上競技場)で開催されました。あいにくの天候不良、お昼過ぎから雨の中で大会となりました。



男子リレーチームは、一人1秒ずつ短縮するタイムを記録して59秒27の全体11位となりました。女子は1分03秒51の16位でした。他に男女別100M走、走り幅跳び、走り高跳びに出場し、蔵王一小の代表として最後まで自己記録の更新を目標に頑張りました。

出場者の記録は左のQRコードから確認してください。



今大会より熱中症予防の観点から持久走を実施しないこととなりました。

記録会で未実施の持久走や障害走、ジャベリックに挑戦したい小学生は1週間後(6月8日)に開催された山形市ジュニア強化陸上記録会に参加することが出来ます。

上位大会として県大会があります。来年度も大会が開催される予定ですので挑戦してみてください。

県大会には、山形市ジュニア強化記録会で一定の成績を収めた選手が出場でき

ます。具体的には、5年Mでは7位まで、6年100Mでは2位まで、男女800M/1000Mでは7位まで、80Mハードルでは5位までの選手が出場できます。

PTA球技大会 優勝は2年生！

6月7日(土)にPTA球技大会が本校体育館で行われました。

当日はお忙しい中PTA球技大会にご参加いただき誠にありがとうございました。心地よい汗をかきながら、親睦を深められたことと思います。

今回のソフトバレーボール大会では、低学年から高学年まで幅広い学年のチームが、子どもたちの元気な声や応援の声が体育館中に響き渡りました。特に、先日の運動会での応援合戦の成果か、子どもたちが大きな声で応援する姿がとても微笑ましく、会場を一層盛り上げてくれました。

優勝は、高い技術とチームワークが素晴らしかった2年生チームでした。また、準優勝の6年生チームも、経験豊富なプレーと冷静な判断で大会を盛り上げてくれました。最高学年としてのプライドで決勝まで進んだチームワークは素晴らしいです。

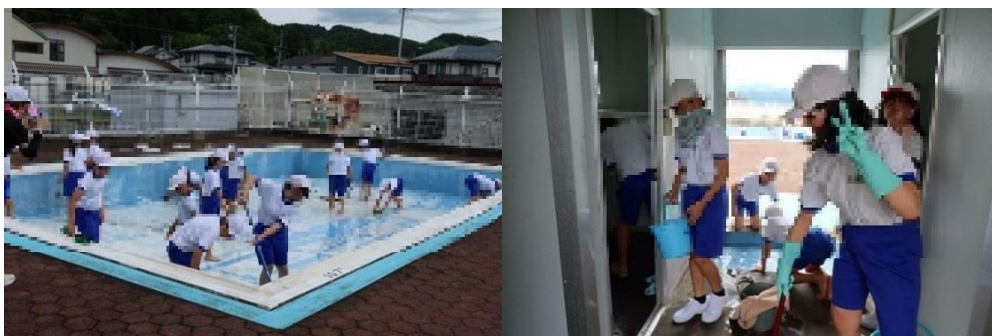
そして、大会の準備や運営にご尽力いただいた保体部の皆さまにも、心より感謝申し上げます。皆さまのおかけで、安心して楽しい大会を開催することができました。



すでに気温が30度超え 5年生がプール清掃

6月12日(木)の5時間目に5年生がプール掃除を行いました。

プールには一年間たまった汚れがびっしりと壁面、床にとびりついていました。が、こつてもきれいに清掃してくれました。プールの他にトイレや足洗い槽なども隅々まで磨き上げてくれた5年生に感謝です。



午前中のうちに技能技師さんと担任の先生達が大きな汚れや匂いのする汚れ、虫などを取り除いてくれたことも、感謝しなければいけません。

避難訓練を実施(火災)

6月17日(火)に火災を想定した避難訓練を行いました。蔵王一小の子ども達はそのような避難をするのかなり本番を設置して観察していましたが、「素晴らしい」の一言でした。



訓練の目的は、もし実際に火事があったときに、全員が安全にそして迅速に避難できるようにすることです。

今回の避難では、放送をよく聞き、先生の指示に従って落ち着いて行動することができました。特に、話し声を抑えて静かに避難できたことは、とても素晴らしいことでした。

避難経路の確認や、避難場所での集合もスムーズでしたが、次回はよりスムーズに早く移動できるともつと安心です。普段から「いざ」というときのために、自分

A large group of children, mostly wearing white shirts and red caps, are sitting on the ground in a large circle outdoors. Several adults are standing behind them, supervising. The setting appears to be a schoolyard or a park with trees and a building in the background.

熱中症予防のために

「ソラテナとは？」

ソーテナは、気象データや屋外の温度、湿度情報やリアルタイムで収集し、熱中症の危険度をわかりやすく表示するシステムです。これにより、学校では現在の環境を正確に把握し、子どもたちが安全に過ごせるよう適切な対応が可能になります。

The image shows a Panasonic air conditioning control panel with four zones. The settings are as follows:

Zone	Direction	Speed	Temperature	Status
1	西側	1.6m/s	25.5°C	平常
2	西側	1.8m/s	25.6°C	平常
3	西側	2.4m/s	30.3°C	平常
4	西側	3.6m/s	30.3°C	平常

The panel also displays a '平常' (Normal) status for all zones. A small digital display on the right shows the date and time: 11/11 11:11.

※本校はグループ7に所属し、山形九中のデータを活用します。

その情報から適切な行動を指示できます。

危険度が高い場合は、運動や外遊びの制限、こまめな水分補給や休憩の呼びかけなど、迅速な対応を呼びかけます。

（保護者の皆さまへ）

このようなシステムを活用し安全に留意して学校活動を行います。登校につきましても、お子さまの体調変化に注意し、暑さ対策（帽子、こまめな水分補給、通気性の良い服装など）をお願いいたします。

今から夏本番に入ります。学校からの連絡や熱中症予防に関する情報を確認し、ご理解とご協力をお願いいたします。

たします。
ソラテナを活用すること
で、より安全に学校生活を
送る環境づくりを目指して
いきます。子どもたちの健
康を守るため、引き続き皆
さまのご支援をよろしくお
願います。

運動に関する指針		
気温 (基準)	暑さ指数 (WBGT)	熱中症予防運動指針
35℃以上	3以上	危険 特別に警戒すべき運動を中止する。 特に子どもの場合は中止とする。
31℃以上 35℃未満	2以上 3未満	厳重警戒 (強い 暑さ対策) 熱中症の発症確率が非常に高いので、激しい運動や持久走など体温が上がりやすい運動は中止する。 10～20分おきに休養と水分・塩分補給を行う。 暑さに強い人は運動を継続した場合は注意。
28℃以上 31℃未満	2未満 (暑熱)・1未満	警戒 熱中症の発症リスクが増えるので、積極的に休養をとり適宜、水分補給をする。 激しい運動では、30分おきに休養をとる。
24℃以上 28℃未満	1以上 2未満	注意 (暑熱の発症リスクが増える) 熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。 熱中症の発症リスクに注意するとともに、運動の時間・頻りに合わせて休養を補給する。
24℃未満	1未満	ほぼ安全 (過剰な暑さ対策) 通常1時間程度では暑さによる熱中症の発症リスクは低い。 適切なタイミングでこまめに休養と水分・塩分補給は必要である。 市民ランニングなどでは暑さ対策を徹底して発生を予防する。

なかよし班活動①

6月17日(火)昼食後に
なかよし班第1回目の活動
が行われました。
この活動は学年をこえて
交流する「縦割り班」での活
動になります。

この活動のメリットには
上級生と下級生が一緒にな
ることと、学年の壁を越え
た交流が生まれます。これ
により、子ども同士のつな
がりやが広がり、学校全体
の一体感が高まります。



また、リーダーシップの育成にもつながります。上級生は班のリーダーとして班をまとめたり、下級生の面倒を見たりする役割を担います。これが責任感やリーダーシップの向上に繋がります。

さらに、年下の子に教えたり助けたりすることで、上級生は思いやりの心や協力する態度を学びます。下級生は安心感を得て、助けを受けやすくなります。



班活動では、異なる年齢の子ども同士で話す機会が増えるため、状況に応じた言葉遣いや態度が自然と身につく。社会性やコミュニケーション能力が向上します。その力が学校生活の円滑化につながります。

今回のような活動の準備などを縦割り班で協力して行うことで、成長段階に沿った知識やスキルを身につけることができ、子ども達の自信につながります。

時には意見の対立やトラブルが起きますが、話し合いや協力によって解決策を見つけ、調整できる力を養うことができますと期待しています。

令和七年度のスタートに伴い、地域の安全・安心を支えて子どもたちの未来を支える「礎」であり、地域全体での「中心的存在」である各団体の会合で活動報告、活動計画をお聞きました。

蔵王一小の子ども達が地域の方から見守られ、学校の事を気にかけて頂いていることに心より感謝を申し上げます。

- ・蔵王一学区青少年健全育成連絡協議会
- ・成沢郷土史研究会総会
- ・飯田地区防犯連絡協議会
- ・成沢グリーンフィールド協力隊総会
- ・蔵王地区町内会連合会総会
- ・民生委員児童委員懇談会

6月10日教員給与特別措置法の改正法が成立し、職員の仕事方法改革が一步踏み出しました。

業務の3分類（文科省）

- ・「学校以外が担うべき業務」
- ・「学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要がない業務」
- ・「教師の業務だが、負担軽減が可能な業務」

と整理されています。

今、学校の負担が減らない主たる理由が、教員の意識改革が進んでいないことと負担減の必要性を地域や保護者と十分に説明していないことと分析できます。

今後はこれまでに以上に、国・教育委員会・学校それぞれが、地域や家庭の理解を得るための明確なメッセージを伝えてまいります。

まずは、朝・放課後に教師の裁量ある時間を確保し、子ども達と接する時間を確保したいと考えています。

～7月・8月の主な予定～ 1日：音楽鑑賞教室（上学年）、教育振興会委員会、2学年行事 3日～4日：5年生自然体験学習
7日：職員会議 8日：読み聞かせ、なかよし班活動② 9日：全校朝会（音楽）、5年生給食なし下校
10日：授業研究会 クラブ② 11日：児童委員会 14日：職員会議 16日：全校朝会（表彰）、代表委員会
17日：クラブ③ 22日：読み聞かせ 23日：全校朝会（水泳壮行式） 24日：小体連スポーツ教室（水泳）
25日：市水泳記録会 28日：終業式 29日：夏季休業～8月26日
8月27日：始業式 8月28日：PTA三役会 8月29日：児童委員会

この学校だよりのカラー版は蔵王一小ホームページからご覧いただけます。

<https://www.zaodai1-e.ymgt.ed.jp/>

